

## 岐阜県鉱工業指数 (平成21年8月分)

### 生産指数 ～ 3カ月ぶりに低下 ～

#### 1 概況

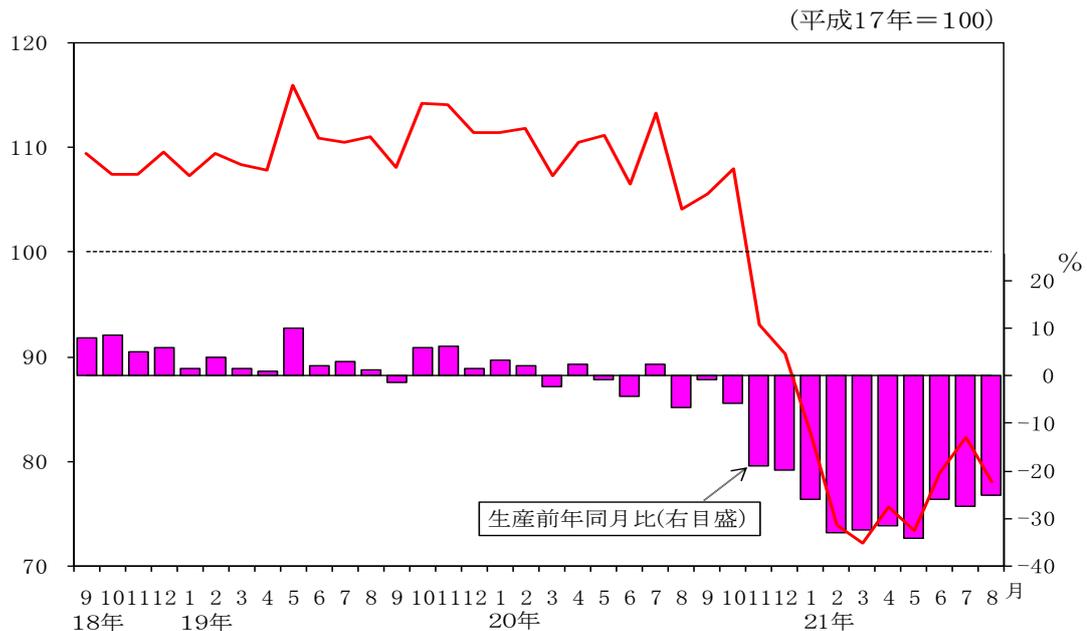
平成21年8月の県内鉱工業の動向を季節調整済指数でみると、情報通信機械工業、一般機械工業等が上昇したものの、化学工業、金属製品工業等が低下したため、前月に比べ生産指数は5.2%減と3カ月ぶりに低下した。また、出荷指数も2.7%減と3カ月ぶりに低下し、在庫指数は2.0%減と低下に転じた。

なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は25.1%減となり、13カ月連続で前年を下回った。

(平成17年=100)

区 分	季節調整済指数		原指数	
		前月比(%)		前年同月比(%)
生産	78.0	△ 5.2	73.5	△ 25.1
出荷	78.1	△ 2.7	73.0	△ 25.4
在庫	106.7	△ 2.0	107.4	△ 8.0

鉱工業指数(生産)推移



注: 指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数・季節的、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除いて指数化したもの。

原指数・調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

## 2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、はさみ、包丁等が増加したものの、ボルト・ナット、アルミサッシ等が減少したため、10.8%減と低下に転じた。また、出荷も12.2%減と低下に転じ、在庫は3.8%増と上昇に転じた。

機械工業の生産は、電子回路基板、乗用車ボデー等が減少したものの、携帯電話、油圧機器等が増加したため、1.6%増と3カ月連続で上昇した。また、出荷も4.7%増と3カ月連続で上昇し、在庫は9.8%減と5カ月連続で低下した。

窯業・土石製品工業の生産は、タイル（陶磁器製タイル）、陶磁器製台所用食卓用品等が減少したものの、触媒担体・セラミックフィルタ、耐火れんが等が増加したため、0.9%増と3カ月連続で上昇した。また、出荷は3.0%増と上昇に転じ、在庫は0.1%増と前月に引き続き上昇した。

化学工業の生産は、医薬品、メラミン樹脂等が減少したため、32.4%減と前月に引き続き低下した。また、出荷も27.8%減と前月に引き続き低下し、在庫は8.4%減と低下に転じた。

プラスチック製品工業の生産は、プラスチック製継手、発泡プラスチック製品等が増加したものの、プラスチック製容器、ホース（プラスチック製）等が減少したため、1.6%減と5カ月ぶりに低下した。また、出荷も3.1%減と5カ月ぶりに低下し、在庫は1.2%増と前月に引き続き上昇した。

主要業種別動向

(季節調整済、平成17年=100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)
金属製品工業	83.1	△ 10.8	△ 19.4	83.1	△ 12.2	△ 15.1	71.0	3.8	△ 34.3
機械工業	71.5	1.6	△ 37.3	73.9	4.7	△ 36.5	114.3	△ 9.8	△ 19.8
一般機械工業	50.8	4.5	△ 54.9	59.0	13.9	△ 51.4	-	-	-
電子部品・デバイス工業	81.4	△ 3.7	△ 19.0	82.7	△ 3.8	△ 18.2	-	-	-
輸送機械工業	81.7	△ 4.7	△ 34.4	76.7	△ 5.3	△ 34.3	-	-	-
窯業・土石製品工業	69.5	0.9	△ 14.6	68.1	3.0	△ 13.5	89.9	0.1	△ 23.2
化学工業	83.3	△ 32.4	△ 18.2	84.2	△ 27.8	△ 17.2	104.6	△ 8.4	△ 0.5
プラスチック製品工業	93.6	△ 1.6	△ 11.1	98.6	△ 3.1	△ 9.2	83.2	1.2	△ 14.0

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成17年=100)

